

**池袋店**

レストラン街に続いてファッションでも産学協同

## 大学生と協同で婦人服の開発をスタート

東武百貨店 池袋店は、杉野服飾大学でファッションを学ぶ学生と、婦人服のオリジナル商品を開発します。杉野服飾大学の3年生が授業の一環として、約1年をかけ、東武百貨店 池袋店のオリジナルセレクトショップ「アイルズ」用の商品を企画・デザイン・販売します。

東武百貨店 池袋店では2005年から継続的に、大学生と協同でレストラン街のメニューを開発しています。学生の若い感性で開発した商品は、毎回お客様にご好評を頂いているため、今回初めてファッションの分野でも産学協同の取り組みを実施することになりました。

この企画を通して東武百貨店は、ファッションを学ぶ大学生にリアルなビジネスの場で学習する機会を提供したいと考えています。また、学生の斬新なアイデアによるオリジナル商品を販売することで、若い世代に対する店舗認知度の向上を期待しています。

### 商品開発の方法

ファッションビジネスを学ぶ杉野服飾大学の3年生が、授業として、約一年をかけて商品開発を行います。商品化が実現した服は、2011年2～3月に東武百貨店 池袋店3階婦人服売場「アイルズ」で、学生と共に販売します。商品企画手順は下記の通りです。



4/20 杉野服飾大学で実施した説明会の様子

### 〔商品企画手順とスケジュール（予定）〕

時期	内容
2010年4月	学生が授業の中で数グループに分かれて“模擬アパレル会社”を“設立”。
2010年4月20日	東武百貨店の婦人服バイヤーが、売場コンセプトや商品展開時期のテーマなどを説明。(写真)
2010年5～7月	学生が売場をマーケティングし商品を開発。東武百貨店のバイヤーに提案。
2010年9～11月	学生の提案商品の一部でサンプルを製作。その後バイヤーが「売れる」と判断した商品を決定し、発注。
2011年1～2月	杉野服飾大学がメーカーに製作を依頼、東武百貨店に納品。
2011年2～3月	東武百貨店 池袋店 婦人服売場「アイルズ」で学生と共に販売。

## 学校データ

学校名：学校法人 杉野学園

杉野服飾大学 服飾学部 服飾学科 ファッションビジネスマネジメントコース

所在地：〒141-8652 東京都品川区上大崎4-6-19

連絡先：ファッションビジネスマネジメントコース コース責任 鈴木 明教授

電話：03-3491-8151（代）

参加者：上記コースに在籍する学生 合計84名（男性34名・女性50名）

## 東武百貨店 池袋店 3階 婦人服売場「アイルズ」について

- ・ 開設...2000年8月
- ・ 売場面積...69.8㎡
- ・ 形態...東武百貨店自主運営のセレクトショップ
- ・ 対象顧客...年齢を問わず、ファッションに関心が高く、自分のライフスタイルを持っている大人の女性。
- ・ 店舗紹介...国内外から作り手のこだわりや遊び心の感じられる婦人服、婦人雑貨を独自の感性でセレクトし、提案しています。



3階婦人服売場『アイルズ』

## 【ご参考】その他の産学協同の取り組みについて

東武百貨店 池袋店のレストラン街スパイスでは、2005年から大学生と合同でメニュー開発に取り組んでおり、現在13回目となる産学協同のフェアを実施中です。

名称：『女性のミカタ！ サラダディッシュフェア』

会期：2010年4月15日(木)～5月26日(水)

場所：東武百貨店 池袋店 レストラン街スパイス・スパイス2

東武百貨店 池袋店 レストラン街スパイスでは、栄養学を専攻する女子大学生 協力のもと、オリジナルサラダメニューを47店舗で50品展開しています。

大妻女子大学・実践女子大学・女子栄養大学短期大学部・東京家政大学・目白大学短期大学部 5大学計78名

〔学生開発メニューの一例〕



大妻女子大学生と『KUSHI ハゲ天』が考案



↑ 実践女子大学生と『66 ダイニング』が考案



↑ 目白大学短期大学生と『とんかつ和幸』が考案